

# たかとの郷だより

## 第21号

H28.10.27

高椋東部の人口(H28.9.30現在)  
 世帯数 676戸 (+4戸)  
 人口 2,312人 (-23人)  
 男 1,130人 (-7人)  
 女 1,182人 (-16人)  
 ( )内はH28.3.2現在比

発行/たかとの郷づくり協議会  
 高椋東部コミュニティセンター  
 編集/たかとり広報委員会  
 坂井市丸岡町板倉45-47  
 (高椋東部コミュニティセンター内)  
 TEL&FAX 0776-66-4422

<http://takatorinosato.net/>  
**部会委員随時募集中!**



## いーざあーと〜び

「いーざあーと〜び」では、毎回たかとの郷の素敵なお話を紹介していきます。



**末政区の上め縄作り**  
 毎年、秋分の日が祭礼で、今年も九月十八日の日曜日(祭年会(末政同志会)が今年とれた藁で八幡神社の上め縄を作りました。平成十三年に池田町稲荷の上め縄会館へ当時の壮年会の有志数人が出向き、しめ縄づくりを教えていただいたのが始まりです。  
 それ以来十五年にわたり毎年作っており、その年により出来不出来はありますが、五穀豊穡を祝うの祭りに、しめ縄を作っているのも神聖な気持ちの中でも和気あいあいと楽しみながら作っています。

## こちらコミセンです

青少年育成坂井市民会議  
 高椋東部支部

### 「明章子ども見守り隊」の活動を通して

私たちは見守り隊の活動を通して、児童とのつながりを深め信頼関係を生み、安心安全につながっていると思えます。九月二十六日には、「見守り隊と児童との交流会」がありました。児童からの感謝の言葉や合唱やゲームでの交流はとても楽しく、すくすく育っている子どもたちに会うことで元気をもらって大変幸せに思っています。  
 また、青少年育成坂井市民会議からクマ除けの鈴を贈呈し、より一層、子どもたちの安全な登下校に役に立つよう願っています。

### 平成二十八年 文部科学省学校安全ボランティア活動奨励賞

子どもを守るために、通学時の保護・誘導や校区内のパトロールをするなどの実践的なボランティア活動を行っている団体として「明章子ども見守り隊」が受賞することに決まりました。



### 夏休み子ども教室 「おもしろ実験教室」 丸岡高校「科学情報部」と明章児童クラブ



あぶりだし

ブーメラン作り

「コミュニティセンターよりお願い」  
 蛍光灯の回収日が毎月第四水曜日と決まっていますので、電池回収BOXには入れないようにお願いします。(前日の火曜日には箱を設置します)

## マリアのOne Point Lesson 英会話

朝のあいさつ  
 おはようございます

伊東マリアセシリア 先生  
 一般的にはこのように使われていると思います。ところが「おはよう」となると②Morning (口語) ③Hi、と、簡単に短くなります。でも、親しい人にはこの程度でいいと思いますが、目上の人や普段顔を合せる事がない人には、やはり、①であいさつする方が相手に失礼がないかなと思います。日本語もそうですが、英語も相手や状況によって使い分けが必要でしょう。

Let's Try!!

## 編集後記

季節の移り変わりは早いもので、朝、夕は随分と過ごしやすいく気候となりました。今年も九月二十日現在、台風上陸の回数も過去最多の六回で他県では甚大な被害が多く発生しております。本県は今の所、何も無くホッとしてはいけるものの、TVでニュースを見ると、いつ何が起るか分からない状況で自然の脅威を感じます。この先も天災の影響が少なく、平穏な日々を過ごして行きたいと願う今日この頃です。(K)

郷協に入って五年目となります。きっかけは区の郷づくり推進委員になったからです。そうむ部会に入会して、色々な部会がある事、色々なイベントを行っている事が分かりました。そうむ部会では、ステージの組立や設置、そして、たかとりまつりでの準備作業をメインに汗を流してきました。作業をした後の、和気あいあいと親睦を深めながらの楽しい飲み会が忘れられません。これからは少子高齢化で、コミュニティセンターでの町おこしが増えて行くと思われれます。私は、仕事に田んぼ、趣味と忙しく年に数回しか参加出来ていません。時間に余裕のある方、ボランティアに興味のある方、またボケ防止に郷協に入会すると楽しいかも。(T)

## 八月六日(土)のたかとりまつりを終えて

当日は、大変暑い一日となりましたが、まつりに来られた地域の方々や運営側の皆様にも熱中症などなかったことを大変うれしく思います。まつりの運営ではコミュニティセンターにバックアップをいただき、たかとの郷づくり協議会を中心にを行いました。また、ステージ発表・模擬店・屋内展示に協力いただいた各種団体や、安全なまつり運営の面では鳴鹿駐在所・防犯隊・消防団・交通安全協会など約二十七団体・個人ボランティアの方々のご協力があり開催できたことに深く感謝いたします。皆様ありがとうございました。